

令和3年度 看護実習指導に携わっている人への研修 募集要項

1 目的

日々の実習指導を振り返り、自らの看護観、指導観を再確認することを通して、今後の実習指導の手がかりを得ることを支援する。

2 対象者

看護実習指導に携わっている人

3 募集人員

40名

4 日時

令和3年11月13日（土） 13時～16時30分

5 内容

時間	内 容
12:30～13:00	受付
13:00～13:10	・開会のあいさつ ・オリエンテーション ・講師紹介
13:10～14:10 (60分)	<第一部:グループディスカッション> *テーマに沿ってディスカッションを行う。 「実習指導をする上で困っていること、悩んでいること、 こんな実習指導をしていきたい、こんな看護学生を育てたい」 * 方法 1 グループ内で自己紹介する。 2 グループ内で司会・書記・発表者等役割を決め、自主的に運営する。 3 各自テーマに沿って、ディスカッションを行なう。 4 話し合ったことのポイントをまとめる。
14:10～14:40 (30分)	グループ発表
14:40～14:55	休憩
14:55～16:25 (90分)	<第二部:講義> 「私たちがコロナ世代とは呼ばせない!～学生にとって貴重な臨地での学びを大切にしよう!～」 講師 神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 間瀬 由記 氏
16:25～16:30	閉会のあいさつ アンケート記載

6 会場・開催方法

ZOOM ミーティングによるオンライン開催

7 申込方法

当センターホームページよりフォームメールでお申し込みください。

※ 収集した個人情報は、神奈川県立保健福祉大学実践教育センターの個人情報の取り扱い方針（ホームページ参照）に基づき、利用目的の範囲内で適正に取り扱います。

8 申込期間

令和3年8月30日（月）～9月23日（木） 募集期間延長しました。

9 受講決定

受講の可否は、令和3年10月初旬までに応募者全員にE-mailで通知します。

*受講決定の際に通信テストの要否を確認させていただきます。

10 受講経費

1,000円（税込）

※ 納入された受講経費は返金いたしません。

※ 受講経費の納入は口座振込によりますが、詳細は受講決定通知でご案内します。

11 その他

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大が世界的な問題となり、実践教育センターでは受講者の皆さんの健康を第一に考えるとともに、受講機会は確保したいと考え、当研修はZOOMミーティングを活用してオンラインで行います。オンライン授業を受けるため、以下の準備をあらかじめ行っておいてください。

① パソコン等

動画通信等の情報機器として必要です。カメラ付き、又はWEBカメラをご準備ください。

タブレット端末やスマートフォンでも受講可能ですが、動画を視聴しながら演習を行う機会がありますので、画面が大きく操作性が良いものをお勧めします。

② インターネット環境

光回線などの常時接続ができる定額制課金のインターネット通信を確保することを推奨します。携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になることがあるのでご注意ください。

※ 講義資料は事前に電子データで配信することがあります。紙面の資料が必要な場合は、各自印刷してください。

<問合せ先>

公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 実践教育部
「看護実習指導に携わっている人への研修」担当 相原、齋藤
〒241-0815 横浜市旭区中尾 1-5-1 電話 045-366-5800